

平成 30 年度

公益社団法人 地盤工学会
第 2 回 会員・支部部会
議 事 録

(6/19 版)

日 時：平成 30 年 6 月 19 日 (火) 14：30～17：00		会場：地盤工学会 地階会議室			
理 事 会 員・支 部 部 長 (地盤品質判定士担当、技術普及委員会委員長) 小田部 雄 二 ○					
理 事 金 子 敏 哉 (会員・支部担当)	×	理 事 北 田 奈 緒 子 (男女共同参画・ダイバーシティ担当)	○	理 事 山 口 晶 (会員・支部担当)	×
部 員 石 井 裕 泰	○	部 員 石 川 敬 祐	×	部 員 遠 藤 一 郎	×
部 員 田 中 真 弓	○	部 員 原 田 克 之 (継続教育システム委員会委員長)	○	部 員 松 尾 賢 太 郎	○
新 部 員 中 村 裕 昭 (地盤品質判定士担当)	○	理 事・副 会 長 田 中 耕 一	○		
前 会 員・支 部 部 長 廣 岡 明 彦	○	オ ブ ザ ー バ 片 岡 沙 都 紀 (男女共同参画・ダイバーシティ委員会委員長)	○	前 部 員 渡 邊 康 司	×
事 務 局：伊 佐 治 ○ 長 尾 ○ 渡 邊 ○					

○：出席 ×：欠席 △：未定

◎本日の議事録作成担当者（松尾 部員）

議 題：

1. 前回議事録の確認（2018年4月19日開催） 資料－1 pp.1～3
>小田部部長より説明があり、承認された。

2. 理事会報告（2018年4月、2018年5月開催） 資料－2 pp.4～15
>小田部部長より説明があった。
>本部・支部連絡会について、各支部からの活動報告がルーチン化している傾向もあるため、
>有意義な議論の場となるような配慮が必要との指摘があった。

3. 理事会からの検討依頼

4. WG 活動

1) 特別会員強化 WG 資料－3 pp.16～49

- >田中 WG リーダーより活動報告があった。
- >【会費未納の問題について】
- >・関西支部で発生した振込口座の錯誤による多重請求・振込の件についての状況報告。
- >・会費未納による除名処置や上記のような問題を防止するための方策に関する検討としては、
- > 今後、コンビニ払いを利用した振込口座、振込方法の簡素化等について検討予定している。
- >・別途の方策として、支部理事に未納者リストを開示し、催促を依頼することも合わせて実施する。
- >・北田理事より、上記催促の時期について、除名処理以前で行うべきとの指摘があった。
- >【支部アンケート結果について】
- >・特別会員の特典に関する要望としては、ネット講習や若年会員向け交流に関するものが多かった。

2) 会員 DB 活用 WG

3) 新 WG の設置について 資料－4 p.50

・地盤品質判定士 WG の設置

- >小田部部長より設置の経緯、活動方針等について説明があった。
- >・地盤品質判定士資格が国土交通省の登録資格に認定されたことから、資格制度の維持や社会貢献等の観点で
- > 学会への種々の要望も高まるため、対応方針の検討、体制構築のため WG を設置する。
- >・各支部や部会との情報交換や協力体制等についての検討を進める。
- >・当面は、会員 DB 活用 WG の活動のプライオリティを下げ、同 WG の活動に注力する。

5. 所管委員会関連

1) 地盤品質判定士

- ・地盤品質判定士に関する報告 資料－5 pp.51～54
 - ・判定士活動状況表（CPD 付与行事等） 資料－6 p.55
- ＞小田部部長より活動報告があった。
- ＞・関西支部については近日中に設立総会を実施すべく、日程調整を進めているところであったが、
- ＞ 先日の地震の影響もありしばらく先延ばしとなる可能性がある。

2) 技術普及委員会

- ・オンデマンド講習会 資料－7 pp.56～69
 - ・講習会企画（メール審議済3件） 資料－8 p.70
 - ・講習会の収支経過報告 資料－9 p.71
- ＞小田部部長より活動報告（特に本部主催講習会配信デモについて）があった。
- ＞・おおむねデモ時の通信状況は良好であった。
- ＞・9月実施の地盤品質判定士のスキルアップ講習を配信すべく準備を進めている。
- ＞・今後の確認事項としては、接続先が増えた場合やプレゼン材料（PPTや動画）のファイルサイズの重さへの対応を確認する必要がある。
- ＞・また講師の方の説明の仕方、目線の送り方などが講習の品質にかなり影響するため、慣れだけではなく、
- ＞ ガイドライン等も必要になると考えられる。
- ＞・会場の使用料等の都合もあるため、現時点ではサテライト開催分の講習参加費の設定は支部マターと
- ＞ 考えているが、会員サービスの平等性、公平性の観点から一定の枠を定めるべき。
- ＞・運営に関するノウハウが蓄積されるまでの当面の間は、会員・支部部でもフォローするが、講習会関連なので
- ＞ 技術普及委員会が主体で対応していく。

3) 男女共同参画・ダイバーシティに関する委員会

- ・ダイバーシティ会費減免制度の評価 資料－10 pp.72～75
- ＞オブザーバとして参加いただいた片岡委員長より当該制度の評価をするための基礎情報として、
- ＞制度への申請者数や女性の適用年齢に達した以降の退会状況等について説明があった。
- ＞・傾向としては全体の会員数は減少しているが、女性会員は増加の傾向。
- ＞・対象者に占める減免申請者の比率は、2011年以降、徐々に高くなり2015年以降は70～80%で推移。
- ＞・上記申請者の比率は2015年ごろより高止まりの印象。
- ＞・30代は女性の減免申請を受けていた会員の退会が目立つ。
- ＞・引き続きの評価にあたっては、制度利用率や会員数の増減等で簡単に評価するのではなく、制度の導入前後の比較を通して、
- ＞ 減免制度の会員数の推移への寄与度を明らかにできないか検討すべき。また、これまで注力してきた男女共同参画と多様性の環境整備から、組織の進化・発展にも目を向けていく必要がある。

4) 継続教育システム委員会

- ＞原田委員長より活動報告があった。
- ＞・今後は、所属する企業や主体とする業務によりCPDとの付き合い方（活用方法、付与の在り方＝
- ＞ コンテンツとしての価値）がかなり多様となることを理解した上で活動する必要がある。

5) その他

- ・会費の変更について（継続審議）

6. 会員処理

1) 請求書関係

- ・平成30年度第3回【コンビニ収納】会費請求：2018年9月発送予定
 - ・職場班請求明細の送付：2018年5月発送
 - ・平成30年度第1回【口座引落】：6月27日引落とし予定
- ＞事務局より説明があった。

2) 会員データベース

- ・学生会員所属の挿入について
- ・会員情報更新案内の継続について

3) 会員の特典について

7. 新入会、ダイバーシティ制度申請、被災による会費減免申請（メール審議済）

- | | |
|------------------|----------------|
| 1) 6月入会申請 | 資料-11 pp.76~81 |
| 2) 6月会費減免申請 | 資料-12 p.82 |
| 3) プレミアム会員申請（2名） | 資料-13 p.83 |

- > 事務局より説明があり、対応に関する協議を行った。
- > ・関西の地震の件については、政府による指定の有無により今後の対応が異なるが、
- > 学会としては、HPでのあいさつ文や制度に関する説明ページへの誘導を行うこととする。
- > （広報委員会とのやりとりは、石井部員に対応していただく）

8. その他

- | | |
|--|----------------|
| 1) 本部・支部連絡協議会について（7月24日18:45～、サンポートホール高松） | 資料-14 p.84 |
| 2) 学会誌在庫処分（メール審議済） | 資料-15 pp.85~86 |
| 3) 平成29年度除籍者への復会依頼書類について | 資料-16 pp.87~90 |
| ・国内252件（正会員95名、国際会員6名、ダイバー会員16名、学生会員110名、住所不明25名）、海外4件 | |
| 4) 除籍特別会員の継続取扱いに関して | |
| ・平成29年度に除籍された国土交通省福知山工事事務所より、復会したいが平成29年度会費が支払えないとのこと。 | |

- > 事務局より状況説明があり、対応に関する協議を行った。
- > ・基本はガイドライン通りの対応（除名・清算→再入会）を行うこととして、再度先方と調整を行う。

- | | |
|---------------------------|----------------|
| 5) 学会HP「会員係からのお知らせ」変更について | 資料-17 pp.91~93 |
| 6) 過年度未収金 | 資料-18 p.94 |

- 7) 永年会員感謝状賞状、プレミアム会員証用フォルダの再作成について
- 8) 「土質試験者を対象とした技量把握情報提供サービス」企画について
- 9) 永年会員表彰の工程及びチェック体制の強化
- 10) 特別会員表彰の実態調査
- 11) ダイバーシティ関連表彰について

9. 次回以降の部会等開催日程

平成30年度第3回：平成30年 8月 下旬日（ ） → のちに8月28日（火）に決定

◎ 平成30年度 理事会 開催日程（予定含む）

- ① 4月20日（金） ※書面審議
- ② 5月18日（金）
- ★ 6月6日（水） 総会/理事会

-
- ③ 6月15日（金） ※書面審議
 - ④ 7月20日（金）
 - ⑤ 9月28日（金）
 - ⑥ 10月26日（金） ※書面審議
 - ⑦ 11月30日（金）
 - ⑧ 12月21日（金） ※書面審議
 - ⑨ 1月25日（金）
 - ⑩ 2月22日（金） ※書面審議
 - ⑪ 3月15日（金）

以 上